TKS
Sustainable Series

超耐候・超耐久内外壁塗装改修システム

ホルムアルデヒド放散等級
F★★★★

スリーテックス ウォール サイオーツ
[Super Weather Resistance System]

今までにない超耐候・超耐久内外壁塗装改修システム
水性フッ素樹脂塗料を超える諸性能を持つ、2液型無機系上塗塗料

POINT.1

高品質な塗料・
適切な施工により高性能に

スリーテックス ウォール サイオーツは、高品質な2液型無機系上塗塗料です。大規模修繕工事の周期を約12年から18年に延ばすことを目的に開発しました。
いつまでも美しく、退色しない優雅な艶有塗料であり、水性フッ素樹脂塗料を遥かに凌ぐ性能を有しています。
さらに、弊社では責任施工商品として品質を維持し、最長で15年の長期保証が可能になりました。
教育・講習（ID研修）は、施工管理者だけでなく、施工者にも実施しており、それを受講した施工IDを持っている者だけが施工に携われます。



POINT.2

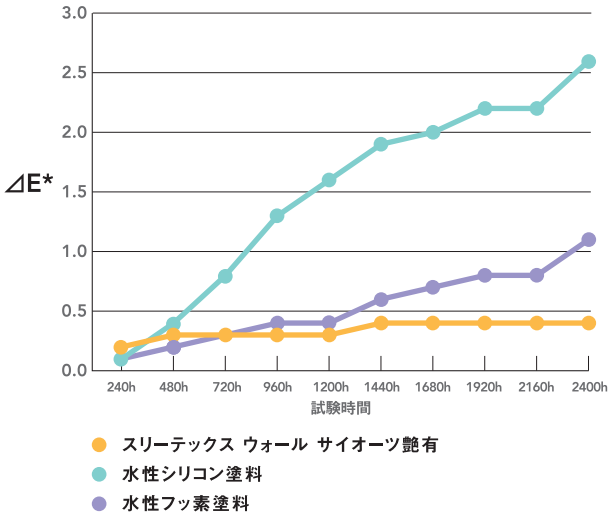
下塗材から上塗材まで
すべて高品質

期待耐用年数を延ばすためには、下塗材から上塗材まで、すべてが高品質でなければなりません。
弊社では、高耐候・高耐久の2液型無機系上塗塗料を開発すると同時に、下塗材も高品質であるべきだと考え、下塗材をより高品質にすることで、期待耐用年数を延ばすことを目指しました。



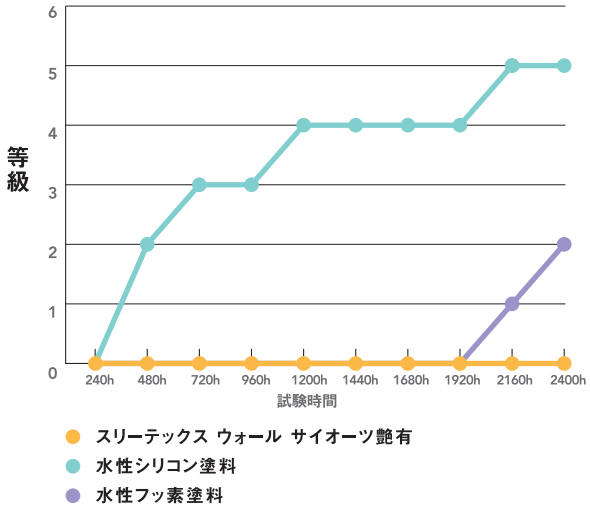
超耐候・超耐久2液型無機系上塗塗料(スリーテックス ウォール サイオーツ)の性能

促進耐候性(S-UV)



促進耐候性(S-UV)のデータは促進耐候性を計測する装置に入れる前と促進耐候性を計測する装置を稼働させた時間により、当初の色からどの程度変色したかを表すデータです。数値が0.0に近いほど変退色が少ない塗料となり、高耐候性を示します。スリーテックス ウォール サイオーツは、促進耐候性2400時間後のデータでも色差⊿E0.5以下の性能を有しています。

白亜化度(S-UV)



白亜度を機械計測の場合、促進耐候性と同様、数値が0.0に近いほど塗膜表面からの劣化が少ないことを示します。塗料の劣化は、主に表面から劣化(白亜化)が始まり、黒板に書くチョークの様に塗膜が徐々に減っていきます。その為、白亜化をチョーキング現象とも言います。その様にならない塗料(数値が長時間0.0に近い)ほど耐候性・耐久性がある塗料と言う事ができます。スリーテックス ウォール サイオーツは促進耐候性2400時間後でもほとんど白亜化が見られません。

POINT.3

超耐候・超耐久2液型無機系上塗塗料の特徴

- スリーテックス ウォール サイオーツは、期待耐用年数25年を超える超耐候性塗料です。
- 下塗材もそれに対応して長期耐久性のある性能を有しています。
- 上塗材は水性フッ素塗料を大幅に超える超耐候・超耐久等の性能を有しています。
  (JIS K 5658:2010　上塗1級相当)

POINT.4

塗料の性能を最大に引き出す為、責任施工体制を確立しました

塗料は半製品、適切な施工をすることにより性能を発揮することができます。施工者のID研修を実施することにより施工技術の向上を図っています。



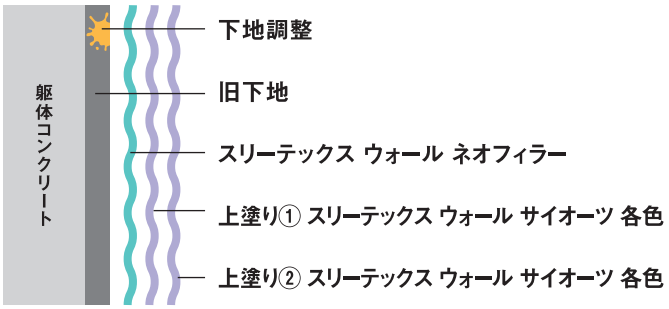
スリーテックス ウォール サイオーツ塗装仕様

工程	使用部位	使用塗料容量	希釈割合	塗装方法	塗回数（回）	塗付量（kg/㎡/回）	塗装間隔（23℃）		
							下限	上限	最終養生
下地調整	（改修時） 油脂類はシンナー等で除去。付着物（ゴミ・ホコリ・苔・カビ等）はワイヤーブラシ・皮スキ等で除去。 高圧洗浄機で丁寧に洗浄後、充分に乾燥させる。欠け、不陸部分は樹脂モルタルであらかじめ補修し、必要に応じて肌合わせを行う。 （新設時） モルタル・PC・RC等の下地に付着している油脂類はシンナー等で除去。 レイタンス・土砂・ホコリ等はペーパー等で除去し、含水率10%以下、pH10以下に管理する。								
下塗り①	模様付け、不陸調整 外壁等 旧塗膜:リシン・スタッコ・ コンクリート面・吹付けタイル （フッ素塗料を除く）・単層弾性塗膜 等	スリーテックス ウォール ネオフィラー 16kg 色相　白	水 0.2～1.0kg 1～5%	砂骨ローラー パターンさざ波	1	0.6～0.8	16h 以上	30日 以内 推奨	—
			水 0.3～0.5kg 3～5%	ローラー		0.3～0.5			
下塗り②	共用廊下内壁・ベランダ内壁・上裏 （リシン・吹付タイル面・複層仕上材等）	スリーテックス ウォール カチオンシーラー 15kg　色相 クリヤー	既調合	ハケ・ローラー	1	0.1～0.18	2h 以上	7日 以内	—
下塗り③	旧下地:非鉄金属 ※1 2液型弱溶剤フッ素等	スリーテックス ウォール ウレタンプライマー 14kg　色相 クリヤー	既調合	ハケ・ローラー	1	0.1～0.2	2h 以上	7日 以内	—
上塗り①		スリーテックス ウォール サイオーツ 各色 16kgセット	水 0～0.8kg 0～5%	ハケ・ローラー	1	0.13～0.18	4h 以上	5日 以内	—
上塗り②		スリーテックス ウォール サイオーツ 各色 16kgセット	水 0～0.8kg 0～5%	ハケ・ローラー	1	0.13～0.18	4h 以上		24h 以上

■塗装仕様上の注意事項

・塗付量に希釈水は含まれていません。塗付量は下地等の条件により増減します。
・鉄部につきましては、弊社営業にご相談ください。
※1 旧下地が非鉄金属（AL・Zn・ブリキ・鋼板・塩ビ鋼板）・2液弱溶剤型フッ素・2液弱溶剤型無機塗料。
　上記の工程欄、下塗り③のスリーテックス ウォール ウレタンプライマーをお使いください。ただし密着は良好ですが、防錆力はございません。

外壁面





塗料荷姿



- スリーテックス ウォール ネオフィラー　16kg　白
- スリーテックス ウォール カチオンシーラー　15kg　クリヤー
- スリーテックス ウォール ウレタンプライマー　14kg　クリヤー
- スリーテックス ウォール サイオーツ　16kgセット　各色

スリーテックス ウォール サイオーツ
注意事項

【仕様全般】

1. 降雨・降雪・強風が予想される時や高湿度(80%以上)・低気温(5℃以下)の場合は施工を避けてください。
   高湿度・低気温で塗装した場合、未乾燥状態で夜露等にあたると造膜不良を起こすおそれがあります。
2. 塗装面のゴミやほこり等は取り除いてください。
3. 高圧洗浄後、1日以上乾燥時間をとって乾燥を確認後、塗装してください。(23℃50%RH)
4. 塗装後、降雨や結露等で白化した場合は、目荒らしを行って再塗装してください。
5. 塗料は内容物が均一になるように撹拌してください。
   薄めすぎは隠ぺい力不足・仕上がり不良等が起こるため規定範囲(5%以内)を超えて希釈しないでください。
6. 塗装間隔期間は標準(23℃50%RH)であり、立地条件や気象条件により異なります。
7. 斜壁やパラペットの天端塗装を行った塗膜は壁面と比較して耐久性に差が生じる事があります。
8. ハケ塗り仕上げとローラー塗り仕上げが混在する場合、塗付量・表面肌が異なる為に若干の色相差がでますので、ハケ塗り部分は希釈を少なくして塗装してください。
9. ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。
   基本的には下から上へローラー目を統一します。ローラー目により色相が異なって見えることがあります。
10. ガラス・アルミサッシ等に付着した場合は、すぐにウエス等に水をしみ込ませてふき取ってください。
    乾燥後は、ラッカーシンナー等でふき取ってください。
11. 塗装中に塗料缶を開いたままで放置しますと、上乾きすることがありますので注意ください。
    また、上乾きした塗膜は塗料に混ぜ込まないでください。
12. 汚れ・傷等により補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは取っておき、同一ロット・同一塗装方法で補修してください。
13. 防カビ・防藻性については、下地の条件・塗装の条件・塗装前処理の程度により、カビや藻が発生する可能性があります。
14. シーリング材の上は汚染や剥離をおこす場合があります。シーリング材は必ず塗料が密着すると記載のあるノンブリードタイプを使用ください。
15. 旧塗膜が弾性塗材の場合は施工を避けてください。その他は弊社へご相談ください。
16. 廃塗料は産業廃棄物として適切に処理してください。
17. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応する可能性がありますので、充分にご注意ください。
18. 製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート(SDS)をご参照ください。

【塗料に関する注意点】

1. 保管は直射日光を避け、冬季には凍結させないよう3℃以上の室内で行ってください。また、出来るだけ早期にご使用ください。
2. タッチアップ用などで小分けする場合は、充分撹拌して均一の状態にしてから行ってください。色違い等の原因になります。
3. 小分けして使用したシーラー・塗料は元の石油缶には戻さないでください。
4. 材料の保管、取り扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いいたします。

お問い合わせ先

テクノ建設サービス株式会社

本　社　〒171-0014 東京都豊島区池袋2丁目14番2号 JRE池袋二丁目ビル 8F
TEL:03-5956-4771　FAX:03-5956-4772

札幌支店　〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西14丁目3番11号 第3住販ビル 5F
TEL:011-200-8000　FAX:011-218-6600

大阪支店　〒550-0013 大阪府大阪市西区新町4丁目1番4号 新なにわ筋中川ビル 8F
TEL:06-6575-7288　FAX:06-6575-7289

福岡支店　〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2丁目12番3号 永豊ビル 6F
TEL:092-409-2882　FAX:092-409-2883

Techno Kensetsu Service

www.techno-k-s.co.jp

2202603